

**製品名: NEFL マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82586**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット、ウサギ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	61.5kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NEFL
別名	NFL; NF-L; NF68; CMT1F; CMT2E; CMTDIG; PPP1R110
遺伝子 ID	4747.0
SwissProt ID	P07196
免疫原	大腸菌で発現したヒト NEFL (AA: 1-200) の精製組み換え断片。

**背景**

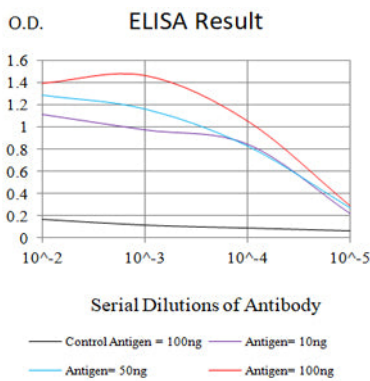
ニューロフィラメントは、軽鎖、中鎖、重鎖からなる IV 型中間径フィラメントヘテロポリマーです。ニューロフィラメントは軸索骨格を構成し、神経細胞のキャリアーを機能的に維持します。また、軸索や樹状突起への細胞内輸送にも関与している可能性があります。

す。この遺伝子は、軽鎖ニューロフィラメントタンパク質をコードしています。この遺伝子の変異は、シャルコー・マリー・トゥース病 1F 型 (CMT1F) および 2E 型 (CMT2E) を引き起こします。これらは、それぞれ異なる神経障害を特徴とする末梢神経系の疾患です。Y 染色体上に偽遺伝子が同定されています。[RefSeq 提供、2008 年 10 月]

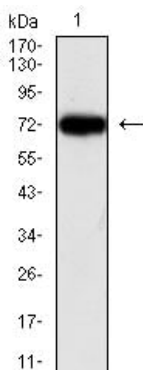
## 研究分野

-

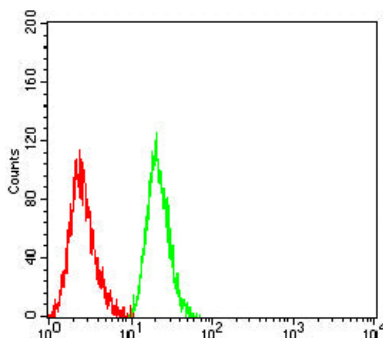
## 画像データ



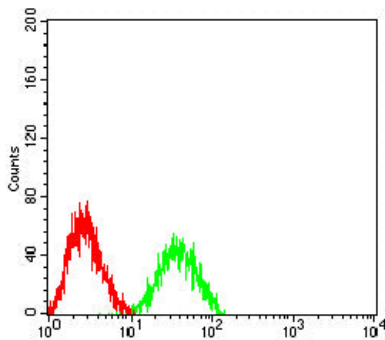
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



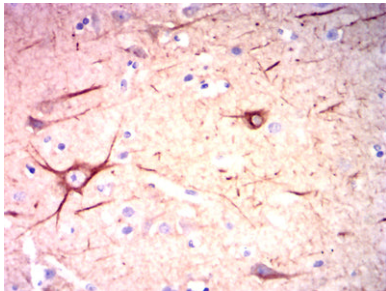
HEK293 (1) 細胞溶解物に対する NEFL マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



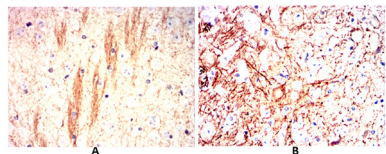
NEFL マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



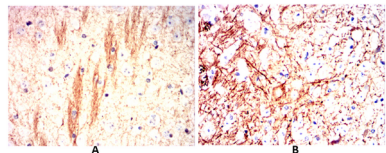
NEFL マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した SK-N-SH 細胞のフローサイトメトリー分析。



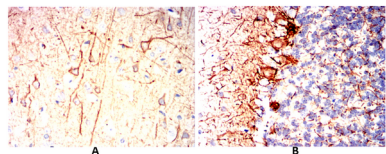
DAB 染色を伴う NEFL マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学分析。



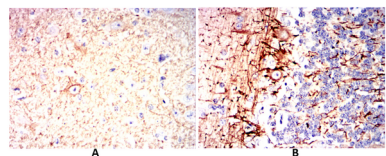
DAB 染色を伴う NEFL マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。



NEFL マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋マウス脳(A) とマウス小脳(B)の免疫組織化学分析。



NEFL マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ラット脳(A) とラット小脳(B)の免疫組織化学分析。



NEFL マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ウサギ脳(A) とウサギ小脳(B)の免疫組織化学分析。